

安全靴試験のご案内について

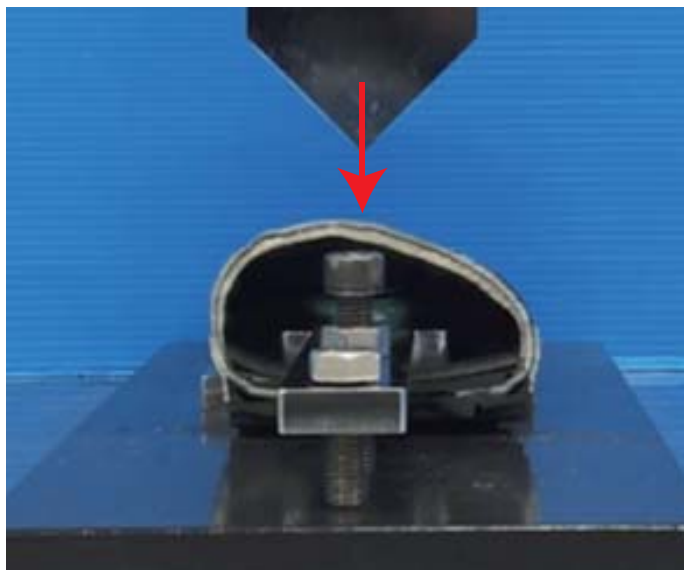
着用者の足を保護するための安全靴は製造業、建設業、貨物取扱業等の各事業場において、幅広く使用されています。

ボーケンでは、安全靴についてJIS T 8101に規定の方法で試験対応が可能です。



耐衝撃性 試験方法

先芯部に質量20kgの鋼製ストライカを作業区分により決められた高さから自由落下させ、基準以上の隙間が確保出来ているかを確認する。



耐圧迫性 試験方法

先芯部を加圧ヘッドにより挟みこんで、 (5 ± 2) mm/minの圧迫速度で作業区分により決められた圧迫力になるまで徐々に加圧し、基準以上の隙間が確保出来ているかを確認する。



耐踏み抜き性 試験方法

表底に試験用くぎを垂直に立て、 (10 ± 3) mm/minの圧迫速度で徐々に加圧し、くぎが貫通するまでの最大力を測定する。



かかと部の衝撃エネルギー吸収性 試験方法

かかと部の中心に圧迫ジグを設置し、 (10 ± 3) mm/minの圧迫速度で徐々に加圧し、得られた力-変位曲線により吸収エネルギーを測定する。



上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。



ご依頼
お待ちしております。

東京生活用品試験センター | TEL:03-5669-1382 / FAX:03-5669-1387
大阪生活用品試験センター | TEL:06-6577-0124 / FAX:06-6577-0126
広州試験センター | TEL:86-20-8215-5604

一般財団法人 ボーケン品質評価機構 <https://www.boken.or.jp>